

報道関係者各位

2023年5月18日

釜石市

株式会社かまいし DMC

日鉄興和不動産株式会社

株式会社オカムラ

## 釜石ワーケーション シンポジウム

### 「釜石から考える、ワーケーションが実現する地方創生とビジネス機会の創出」開催

日時：2023/5/25（木）15:00～16:10 会場：ベクトルスタジオ（東京都港区）またはオンライン

岩手県釜石市（市長：野田 武則、以下：「釜石市」）、株式会社かまいし DMC（本社：岩手県釜石市、代表取締役：河東 英宜、以下：「かまいし DMC」）、日鉄興和不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 正浩、以下：「日鉄興和不動産」）、株式会社オカムラ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長執行役員：中村 雅行、以下：「オカムラ」）の4者は、**2023年5月25日（木）、“岩手県釜石市におけるワーケーション事業”に関するシンポジウム「釜石から考える、ワーケーションが実現する地方創生とビジネス機会の創出」を、ベクトルスタジオ（東京都港区）のリアル会場およびオンラインで開催**いたします。

当日は、総務省 情報流通行政局地域通信振興課 課長補佐 佐藤 浩行氏による基調講演、かまいし DMC 代表取締役 河東 英宜によるワーケーション概要の説明のほか、釜石市長 野田 武則や日本商工会議所 地域振興部 副部長 大内 博氏、関西大学 社会学部教授 松下 慶太氏を招いたパネルディスカッションを行い、ワーケーションの事業推進による地方創生を図るだけでなく、まちと企業が協働しながらワーケーションを実施することでの新たなビジネスの機会の可能性についてさまざまな観点から考察します。



釜石  
WORKCATION

釜石ワーケーションシンポジウム

釜石から考える、ワーケーションが実現する  
地方創生とビジネス機会の創出

2023  
5.25 木  
開催時間 ▶ 15:00-16:10

参加  
無料

ベクトルスタジオ 定員30名  
またはオンライン配信

東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ15階  
株式会社ベクトル事務所内

働き方の多様化、企業の経営課題への対応、次世代産業創出、新たな旅のスタイル、地方移住……。さまざまな観点から注目の高まるワーケーション。多くの取り組みが日本全国で始まっている一方で、その浸透はまだまだ道半ば。受け入れ側のまちや市民、訪れる側のワーカーや企業など、多様なステークホルダーにとって価値のある真のワーケーションとは、いったいどんな形なのでしょう。本シンポジウムでは、震災から12年を迎え、復興とともに多様な人たちとの協働を行ってきた釜石が新たに取り組むワーケーションを題材に、まちと企業とのビジネスチャンスに向けた協働、そして持続可能な地方創生のあり方について議論します。

## ■釜石ワーケーション（ラーニング・ワーケーション in 釜石）とは

釜石市は企業からの派遣型の受入れを中心に、釜石ならではの「研修」「体験プログラム」によって学びを得る「ラーニング・ワーケーション」を提供。震災を体験した釜石だからこそ提供できる震災関連の研修プログラムから、リーダー人材育成やチームビルディング、防災意識の向上、また持続可能な観光実践の先進地から学ぶ SDGs など、企業課題の解決に貢献します。研修プログラムの他にも、漁業や林業を活用した自然豊かなアクティビティ体験など、非日常体験がリフレッシュだけではなくチームの結束にも寄与します。

釜石ワーケーション：<https://www.workcation.visitkamaishi.jp/>

## ■釜石ワーケーション シンポジウム 開催概要

開催日時：2023年5月25日（木）15:00～16:10（受付 14:30～）

開催形式：会場およびオンライン視聴 ※アーカイブ配信なし

会場：バクトルスタジオ（東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 18 階）

<アクセス> 丸ノ内線・銀座線「赤坂見附」駅より徒歩 7 分

銀座線・半蔵門線・都営大江戸線「青山一丁目」駅より徒歩 7 分

千代田線「赤坂」駅より徒歩 8 分

定員：会場 30 名、オンライン制限なし

※会場参加ご希望の方へ、場合によってはオンライン視聴をご案内する場合がありますことご了承ください。

対象者：どなたでも参加可能

参加費：無料

申込締切：2023年5月24日（水）17:00 まで

参加お申込みフォーム：<https://forms.gle/k9R5hnz6a79MyN4X7>

※右記 QR コードからもお申込みいただけます。

※ご参加される方は、1 名ずつ本フォームへご回答をお願いいたします。

※オンライン視聴をご選択された方へ、前日 24 日 17 時までに視聴用 URL をご送付します。

主催：釜石市、株式会社かまいし DMC、日鉄興和不動産株式会社、株式会社オカムラ

協賛：WORKMILL



お問い合わせ：釜石ワーケーションシンポジウム事務局

《メール》[KAMAISHI-workcation@vectorinc.co.jp](mailto:KAMAISHI-workcation@vectorinc.co.jp)

<オンライン視聴の動作環境について> ※推奨動作環境は以下となります

- 配信ツール：動画配信プラットフォーム「ネクプロ」
- OS：Windows 8.1 以降 / Mac OS X（Mac OS 10.10 以降） / Android4.2 以上 / iOS 8.0 以上
- ブラウザ：Google Chrome 最新バージョン / Edge 最新バージョン ※Edge のアプリロゴが新しくなっているかをご確認ください
- コンポーネント：Intel® Core i5 2.4GHz 以上相当のプロセッサ
- 回線速度：有線または無線での速度で実測下り 3Mbps 以上

## ■プログラム（敬称略）

### 15:00-15:20 基調講演

総務省 情報流通行政局地域通信振興課 課長補佐 佐藤 浩行

### 15:20-15:30 釜石ワーケーション概要説明

株式会社かまいし DMC 代表取締役 河東 英宜

### 15:30-15:50 パネルディスカッション 第一部 マクロ編

#### 「関係人口は、どうしたら関係してくれるのか？まち、企業、行政の思惑をひもとく」

ワーケーションの目的・目標として挙げられる関係人口。しかし、それってそんなに簡単なことでしょうか？

まち、企業、行政の思惑をひもときながら、まちと企業、まちとワーカーとの関係づくりについて考えていきます。



岩手県釜石市長  
野田 武則



日鉄興和不動産株  
代表取締役副社長  
吉澤 恵一



総務省 情報流通行政局  
地域通信振興課 課長補佐  
佐藤 浩行



日本商工会議所  
地域振興部 副部長  
大内 博

### 15:50-16:10 パネルディスカッション 第二部 ミクロ編

#### 「持続可能な地方創生に向けた、まちと企業との協働の可能性」

ワーケーションの受け入れ事業の構築、発展、ひいては地方創生の実現のためにも、まちと企業の協働はもっともっと広がる必要があります。釜石や各地のワーケーションの現場で起きていることを見つめ直し、まちと企業の向かうべき協働のあり方について議論します。



株式会社DMC  
代表取締役社長  
河東 英宜



関西大学社会学部教授  
実践女子大学非常勤講師  
松下 慶太

## ■ファシリテーター（一部・二部共通）



株式会社オカムラ  
働き方コンサルティング事業部  
ワークデザインストラテジー部  
コンサルティングセンター  
フューチャーユニット  
ユニットリーダー  
庵原 悠

※パネリストおよびプログラム等は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。